

複雑な税務・移転価格への対応と分析に 確信を

税務および移転価格の複雑さを管理することは、データや税務の専門家であっても困難な作業です。

個人や企業から、最新かつ正確な情報がすべて提供されない場合、適切な税務評価や移転価格の決定、関税政策の策定に課題が生じ得ます。

そのため、税務リスクを効果的に評価し、案件の優先順位付けを行い、移転価格を効率的に分析して包括的に文書化し、さらに関税申請のための取引データを収集できるソリューションを備えることが重要です。

こうしたソリューションがなければ、税務および移転価格リスクへの対応は時間とコストがかかるものとなります。また、現行の財務情報、融資条件、投資リスクなどを迅速に評価することで、業務効率を強化することができます。

税務・移転価格管理には、信頼できるデータと透明性が不可欠

税務・移転価格リスクは、低税率国への利益移転、脱税、租税詐欺など、その形態も深刻度もさまざまです。

信頼できるグローバルな第三者データプロバイダーを活用すれば、納税者の活動や財務状況をよりの確に把握できるため、これらのリスク軽減につながります。

企業構造、実質的支配者、無形資産プロファイル、M&A活動、制裁・執行データ、移転価格評価などに関する確かな情報で、既存のデータベースを強化できます。

こうしたデータソリューションを活用することで、税務・移転価格文書の作成、収集、分析、調査をより自信をもって対応できるようになります。

税務・移転価格データの信頼できるパートナーとして

当社は、以下のデータやツールへのアクセスを提供し、データの品質向上と分析力強化を支援します。



200カ国以上、6億社以上の
グローバル企業データ



世界4500万社の標準化された
財務諸表



移転価格のベンチマーキングに役立つ
ロイヤリティデータやコモディティ
データを提供するツール

税務・移転価格データに第三者プロバイダーを活用する主なメリット

- 独立企業間価格の算定に必要なデータソースの提供
- データ入力の標準化による業務効率の向上
- ベンチマーキングや文書化プロセスの効率化
- ヒューマンエラーリスクの低減
- 内部統制・デューデリジェンスの強化

これらのメリットを実現するには、信頼できる第三者データ・分析プロバイダーが必要です。以下は、そうしたプロバイダーに求められる主な要素です。

- 独自の識別子や業界標準の識別子を用いて、既存のデータベースとのマッチングが可能な企業属性データ
- 親会社/グループ構造や出資関係の分析を含む高度な所有構造データ
- 数百万社もの詳細な財務諸表を含む財務データ
- BEPS（税源浸食と利益移転）対策に役立つ税務・移転価格データ
- ロイヤリティ料率、貸出マージン、コモディティ価格等の補完データ
- 世界中の税務当局、税務コンサルタント、および企業が利用しているものと同じデータソースを利用しているという安心感

これらのリソースへのアクセスは、当社のWebベース・プラットフォーム、および御社の社内システムから当社独自のコネクタやAPI経由で行うことができます。

当社のデータと連携可能なツールやインターフェースを活用すれば、最適解を見つけ、税務・移転価格リスク管理の目標達成を加速することができます。

税務・移転価格リスク管理の業務を、当社ソリューションがサポートいたします。

詳細については、[こちらをクリック](#)するか、お電話にてお問い合わせください。

南北アメリカ

+1.212.553.1653

clientservices@moodys.com

欧州・中東・アフリカ (EMEA)

+44.20.7772.5454

clientservices@moodys.com

アジア地域(日本を除く)

+852.3551.3077

clientservices@moodys.com

日本

+81.3.5408.4100

clientservices@moodys.com